

雑誌の撮影企画の際
さまざまなインカムを身に付けてきた僕が
自ら購入したのはカルドのインカム
2013年にゼロー250へと買い替える
タイミングで新たな旅アイテムとして迎え入れた
約12年間愛用している理由はいかに？



山下晃和

タイクーンモデルエージェンシー所属のファッションモデル。自転車、バイク、クルマ、登山、トレイルランを含むアウトドアな旅をしながら執筆するトラベルライターとしても活動中



音でツーリングの
楽しさが倍増する

前号に書いたとおり、カルドのインカム購入動機は、ソロツーリングの時にラジオや音楽を聴きたかったから。それだけではなく、林道やキャンプ場といった山道が多いツーリングルートでも、スマートフォンの地図アプリなどの音声ナビを聴くことができるので道に迷うことが圧倒的に少なくなつた。その音質は数多あるインカムの中でも群を抜いている。なぜなら、世界的に有名なアメリカの音響機器メーカー・JBL（今は亡き創業者James Bullough Lansing氏の名前に由来）を採用しているためで、パワフルで奥行きのあるサウンドは折り紙付き。日常的に音楽鑑賞をする方ならJBLのヘッドホンやスピーカーを持っている方も少なくないはずだ。

さらに、グループツーリング時に便利なDMC (Dynamic Mesh Communication) も大きな特徴。これは、従来のブルートゥース接続とは異なる独自のメッシュネットワーク技術で、最大15人という大人数で通話する際も安定した接続で、通信が途切れにくい。誰かがグループから離脱したり再参加したりしても、ネットワークが自動的に再構築されるため、スムー

第2回

過不足のない機能性

PACKTALK PRO

7万9800円

衝撃検知機能	オートON/OFF	45mm JBLスピーカー採用
エアーマウント	充電しながら使用OK	

インカム業界では初となる衝撃検知機能を装備。万が一の事故でも安心。オートON/OFF機能も備えているため電源の消し忘れによるバッテリー消費もしにくい。JBLの45mmスピーカー搭載

PACKTALK EDGE

6万6800円

エアーマウント	充電しながら使用OK	40mm JBLスピーカー採用
---------	------------	-----------------

PROと違い衝撃検知機能とオートON/OFFがないものの、マグネット式のエアーマウントで簡単装着。走行中の充電にも対応。スピーカーのサイズは40mm。スタンダードな機能を持つモデル

購入はこちら



楽天
(アーキサイト
公式ストア)



Amazon

共通スペック

本体サイズ：46×84×23mm 本体重量：47g
通信機能：第2世代DMC (ダイナミックメッシュコミュニケーション)、Bluetooth
連続通話時間：13時間 充電時間：最大2時間
クイック充電：20分の充電で最大2時間通話可能
連続待機時間：10日間



高い通話音質で
ストレスなく
仲間と会話

カルド製品同士でDMC接続していれば、グループツーリングの際に1600m離れていたたり、風切り音が大きかったりしても、まるで目の前で会話しているかのように自然。現在で15人まで接続できるが、近々さらに増える可能性もあるとのこと

ズなグループ通話ができるのだ。PACKTALK同士であれば、走行中の風切り音が大きくても自動で音声調整する機能も相まって、まるで目の前で自然に会話しているかのよう。もちろん、他社製インカムとのブルートゥース接続（1名まで）も問題なし。ボイスコマンドも便利で「ヘイカルド！ ミュージック」や「ヘイカルド！ ポリウムアップ」と声に出せば、走行中にハンドルから手を離すことなく、音楽再生、音量調整、電話応答などのコントロールが可能。スマートフォンに

繋いでいれば「ヘイ、シリ」や「オーケー、グーグル」にも対応してくれる。メッセージの読み上げやネット検索も可能だ。僕は、「午後の天気を教えて」「一番近いパーキングエリアは？」などをよく使っている。製品改善や新機能追加のために定期的にファームウェアの更新。『カルドコネクト』のアプリをスマートフォンのダウンロードしておけば、ワイヤレスでアップデート可能だ。カルドに出会ってからツーリングの楽しさが倍増したのは間違いなく。